

事務事業名	森林造成事業			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	16	終了	
H27担当課等名	林務課		H27係等名	里山保全係		H26係等名	里山保全係					
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり									
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり									
目的	対象(誰・何を)	民有林		対象指標	指標名及び単位				26年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	森林整備を行うことで、森林が適切に保全管理される。将来の優良木材生産のための保育育成			市内民有林の森林面積(ha)				40392			
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)										
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	間伐を除く森林整備面積(ha) (県・森林総研等が行うものを除く)			202.2	79.22	78	80				
	定性目標											
事業概要	<p>森林造成事業補助金 将来へ向けての優良木材生産を目的とし、併せて、森林の持つ多様な公益的機能(水源の涵養、土砂流出の防備、保健休養等の役割)を高度に発揮させるため、市内の民有林(国有林を除く森林)を対象に、植栽・下刈・除伐・枝打等の森林整備(間伐を除く)を行った事業地に対し補助金を交付する。</p>											
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標			
	1 森林造成事業補助金 県の検査に合格した森林整備(間伐を除く造林、下刈、除伐、枝打等)の事業地に対し、補助金(県標準単価×実施面積×15%以内)を交付する。(長野県林業公社実施面積は除く)				1 森林造成事業補助金 再造林面積 下刈面積 除伐面積 枝打面積 獣害防除剥皮防止面積 獣害防除柵延長 作業路開設延長 合計面積				A= 8.39ha A= 47.21ha A= 4.19ha A= 9.50ha A= 8.93ha L= 2485.90m L= 4107.00m A= 78.22ha			
	2 県単間伐事業(グレースの森創生事業) 山仕事に興味や意欲のある市民により、森林整備(除伐等)と森林内の作業歩道の整備を行う。				2 県単間伐事業(グレースの森創生事業) 除間伐面積				A= 1.00ha			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		6,751	5,151	4,766	4,939	県支出金:グレースの森創生事業484,685円						
国庫支出金												
県支出金			485	485								
起債												
その他												
一般財源		6,751	4,666	4,281	4,939							
人件費計(千円)②		1,073	/	1,073	/							
正規職員所要時間		300		300								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		7,824	5,151	5,839	4,939							
事業内容・目標達成状況の振り返り	H26年度から「除伐」の施策内容が林齢によって、除伐と保育間伐に分けられ、保育間伐の部分は間伐促進対策事業やみんなで支える里山整備事業へ移行した。また、12月の初めからしばしば積雪があり、例年よりも早い段階で、現場に入れない状況となってしまったことで施業面積に影響が出てしまった。											
改革改善の考え方	①問題点	事業採択の要件が森林経営計画が策定された森林となったため、施業地は面的にまとまっている必要がある。このため要件にあてはまらない森林での施業が困難となっている										
	②改革提案	事業対象となる森林を増加させるため、集約化の推進										